



おおつき たかし  
大月隆司議員



### 笠岡市のDX推進について問う

**質** ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行について、現在の取組と進捗を尋ねる。

**答** 順調に進捗しており、住民基  
本台帳及び印鑑登録の作業を行っ  
ている。令和6年1月には本格稼  
働する予定である。

**質** 本市のDX推進の進捗につい  
て尋ねる。

**答** オンラインによる申請手続を  
図るため、笠岡市行政手続等にお  
ける情報通信の技術の利用に関す  
る条例を3月議会に提案する予定  
で準備を進めている。本市のDX  
の取組を一層推進していくために  
は、専門的な知識、経験を持った  
人材を採用して進める必要がある  
と考えている。このため、国の特

別交付税を活用し、令和6年度か  
らCIO補佐官として部長級のデ  
ジタル政策専門人材の採用を検討  
しており、新たな体制の下、DX  
を強力に進めていきたいと考えて  
いる。

**質** 教育委員会、各学校での取組  
について尋ねる。

**答** 学校がデジタル技術を活用し  
てカリキュラムや学習の在り方を  
改善するとともに、教職員の業務  
や組織、学校文化を改革し、時代  
に対応した教育を行っていく学校  
教育のDX化も積極的な取組を行  
っている。また、AI型教材を導  
入し、全体の学力向上につながる  
取組を行っている。



くわだ まさあき  
桑田昌哲議員



### これからの笠岡市の防災について問う

**質** 本市の雨水管理総合計画はど  
うのようになっていくのか。

**答** 国は雨水管理総合計画策定ガ  
イドライン（案）を示しており、  
本市はこの中の、当面の対策につ  
いて公共下水道事業計画に反映し、  
雨水整備事業を行っている。

**質** 民間事業や住宅、下水道に対  
する国の補助を利用し、浄化槽転  
用雨水貯留槽等もしっかり対応し  
ていくよう計画の中に入れ、中  
長期計画を作成してはどうか。

**答** 本市の貯留槽は50mmクラスの  
雨でも排水できる計算になってい  
る。用途地域外で浸水の可能性が  
ある場所へ交付金が利用できるか  
検討していく。

**質** 生江浜の排水区域にポンプ場  
の計画がある。今後どのように対  
応するのか。

**答** 現在のポンプで排水できてい  
るが、利用形態が変わってポンプ  
場に流れる量が増えるような見込  
みが立てば、ポンプ場を建てる計  
画で、現在、下水道事業計画がで  
きている。土地利用の形態に合わ  
せながら、その都度、降雨量を計  
算し、ポンプ場を造っていきたい。

**質** 現時点での県、市河川のしゅ  
んせつ状況、また、地元からのし  
ゅんせつ依頼の状況を尋ねる。

**答** 県道の河川について、吉田川  
や今立川を含めて年次的に行って  
いただいている。支障になる点が  
あれば建設部から県に伝えていく。